

職務経歴書 2024/12/12

概要

バックエンドの開発を中心に、フロントエンド、CI/CD、インフラ構築、iOS/Android 向けのネイティブアプリ開発など、フルスタックにシステム開発に携わってきました。

開発フェーズは、プロジェクトの立ち上げから、要件定義、技術選定、コーディング、運用までの全ての工程を経験してきました。顧客との折衝やユーザーのヒアリング等も行っています。

数人規模のプロジェクトではありますが、チームリーダーとしてアジャイルな開発、心理的安全性を重視したチームビルディングにも取り組んでいます。

以下、これまで携わったサービスです。

- 営業支援ツール
- 生成 AI を活用した業務効率化支援ツール
- EC サイト
- ネイティブアプリ
- 食品工業メーカーの基幹システム
- リース会社の基幹システム

スキル

- チームビルディング
 - 小規模チームのリーダー
 - 心理的安全性、HRT、コードレビューの導入などを行う
 - スクラムマスターとしてチームをサポート
- TypeScript
 - 実務経験 4 年
 - Hono フレームワークを使用した REST API の開発
 - Next.js を使用したフロントエンドの開発
- Node.js
 - 実務経験 4 年
 - API 用の実行環境として使用
- Next.js
 - 実務経験 1 年
 - 営業支援ツールを一から開発
 - チャット機能、ブランドバグの査定機能など
- React
 - 実務経験 3 年
 - Next.js でのアプリ開発と Kintone カスタマイズで使用
- CI/CD
 - GitHub Actions を使用して自動テスト、自動デプロイを構築
 - Azure Pipelines の運用、保守
- RDB
 - 実務経験 10 年

- Oracle, MySQL, PostgreSQL を使用
- JavaScript
 - 実務経験 4 年
- Java
 - 実務経験 5 年
 - フレームワーク Spring, Seasar2
 - 使用バージョンは Java SE 8 まで
 - Spring を使用したアプリケーションの作成を一から経験
 - JSP を使用した動的ページの生成
- PHP
 - 実務経験 3 年
 - フレームワーク Zend Framework, FuelPHP
 - 使用バージョンは PHP 5.6 まで
- Dart(Flutter)
 - 実務経験 1 年
 - アプリケーションの作成を一から経験
 - iOS, Android へのアプリリリースも対応
- AWS
 - API Gateway, Lambda, DynamoDB, Cloud Formation, パラメータストア, SAM を使用
 - 実務経験 2 年
 - サーバーレスアプリケーションを構築
- Firebase
 - Cloud Functions, Cloud Firestore, Authentication, Cloud Messaging を使用
 - 実務経験 1 年
- NoSQL
 - DynamoDB, Cloud Firestore を使用
 - 実務経験 1 年
- Vue.js
 - 実務経験 半年
 - 既存のコードに対して機能追加を行う
- その他
 - Slack Bolt を使用した Slack アプリの開発
 - ベクトルデータベース Pinecone
 - Docker、Vagrant、Ansible、Jenkins などを業務で使用
 - 業務改善コンサル
 - 業務の見える化、業務フローの見直しを実施

アウトプット

- [Qiita](#)
- [GitHub](#)

資格

- 基本情報技術者

職務経歴 詳細

J 社

- 勤務期間: 2024 年 1 月～
- 雇用形態: 業務委託
- 社員数: 約 300 名

貴金属地金・宝飾の BtoB 取引を行う企業にて、マネージャーと 2 人で新規部署を立ち上げ、デジタル技術を活用したビジネス変革を推進。

SFA の開発および生成 AI を活用した支援ツールの開発を通じて、デジタルトランスフォーメーション（DX）の実現に取り組んでいます。

査定支援用会員サイト 多言語化対応

プロジェクト概要

査定支援用会員サイトを海外の取引先にも使ってもらうことになり、多言語化対応を行いました。

期間、規模感、役割

- 2024 年/ 1 週間
- 要員 1 名
- 技術選定、開発
- 保守、運用

技術・ツール

- アプリケーション: Next.js（App Router）、TypeScript
- データベース: PlanetScale
- デプロイプラットフォーム: Vercel
- テスト: Vitest
- CI/CD: Vercel
- 認証・認可: Clerk
- その他: OpenAI API、S3

取り組んだ課題や成果

Next.js の国際化対応を行いました。[Internationalization](#)
サイト上でも言語の切り替えができるように対応しました。

査定支援用会員サイト ブランドバッグの AI 査定機能追加

プロジェクト概要

査定支援用会員サイトにブランドバッグの AI 査定機能を追加。

バッグの情報と写真をアップロードすることで、査定の詳細や買取金額を表示する機能です。

期間、規模感、役割

- 2024 年/ 2 ヶ月
- 要員 1 名
- 技術選定、開発
- 保守、運用

技術・ツール

- アプリケーション: Next.js (App Router) 、 TypeScript
- データベース: PlanetScale
- デプロイプラットフォーム: Vercel
- テスト: Vitest
- CI/CD: Vercel
- 認証・認可: Clerk
- その他: OpenAI API、S3

取り組んだ課題や成果

査定方法を適切に AI に伝える必要があったので、ブランドバッグの査定員に弟子入りし、査定方法を教わり学習しました。

査定のベースとなる金額は API を提供しているショッピングモールのデータを使用し、入力した情報や画像を使って AI で査定を行います。

多く出回っている商品についての精度は良くなっていますが、あまり見かけない商品についての精度はイマイチで改善が必要な状況です。

現場で査定員が使う想定のため、入力しやすい UI を考え実装しました。例えばカラーの入力はカラーパレットで選択できるようにする、匂いの強さはスライダーで表示するなど。

またサイト内に査定に関する知識を記載することで、査定員の学習にもつながる施策も行っています。

査定支援用会員サイト開発 チャットツール

プロジェクト概要

生成 AI 活用プロジェクトで作った専門知識を持った専門家チャットツールを全社員と取引先に使ってもらうため会員サイトの開発、機能提供を行いました。

組織ごとに月単位での AI の使用量を設けるため、トークンの計算・管理を行っています。

期間、規模感、役割

- 2024 年/ 2 ヶ月
- 要員 1 名
- 技術選定、開発
- 保守、運用

技術・ツール

- アプリケーション: Next.js (App Router) 、 TypeScript

- データベース: PlanetScale、Pincone
- デプロイプラットフォーム: Vercel
- テスト: Vitest
- CI/CD: Vercel
- 認証・認可: Clerk
- その他: OpenAI API、S3

取り組んだ課題や成果

小さなアプリケーションかつ、迅速にリリースする必要があったので Next.js のみで実装しています。データフェッチは Server Components で行い、Composition パターンを使用して可能な限り Server Components を使用するようにしました。それにより表示速度が向上しました。

機能としては専門知識を Pincone に登録し、質問に関連する知識をベースに GPT に回答を求めるように作りました。

画像での会話も可能で、画像自体は S3 で管理しています。

1人で迅速に作る必要があったため、開発効率や保守のしやすさを重視して技術選定を行っています。以下、詳細です。

- Next.js
 - フルスタックの機能があり、バックエンドも同一プロジェクトで管理できる
 - SSR や ISR がサポートされていてパフォーマンスを最適化できる
 - Vercel と組み合わせることで、デプロイの容易さやインフラに関する管理を削減できる
- PlanetScale
 - 完全に管理されたクラウドデータベースのためインフラに関する管理が不要
 - データベーススキーマの変更が無停止で行えるため、開発中や運用中にダウンタイムなしでスキーマを更新できる
 - スケールアップが容易である
- Clerk -高品質な UI コンポーネントと多様な認証手段が提供されており、迅速な認証・認可機能の実装ができる

営業支援プロジェクト

プロジェクト概要

Kintone 上に SFA を構築。

蓄積されたデータを基に分析を行うことで、営業戦略の最適化や意思決定の迅速化を目的としています。

期間、規模感、役割

- 2024 年/1 年（継続中）
- 要員 2 名
- 技術選定、開発
- 営業部門へのヒアリング・調整・デモ

技術・ツール

- フロントエンド: Kintone、React、TypeScript、Vite
- バックエンド: Node.js、Hono
- データベース: PlanetScale
- デプロイプラットフォーム: Fly.io
- テスト: Vitest
- CI/CD: GitHub Actions
- ドキュメント: Swagger

取り組んだ課題や成果

技術選定から行い、スピード感を持って開発を実施しました。

開発したアプリケーションは以下になります。

- 営業日報アプリ: 営業担当者が日々の活動を記録・共有するためのツール。入力の手間を減らすために基幹システムから取引履歴を取得するように対応。これにより、活動の可視化と報告プロセスの効率化を実現しました。
- 約定管理アプリ: 約定内容や進捗状況を一元管理するためのツール。これにより、約定の追跡と管理が容易になり、営業プロセス全体の透明性と効率が向上しました。また、定期バッチで疑わしい取引の検知を行い、不正抑止に役立ちました。
- 査定品質改善アプリ: 販売部門から仕入部門にフィードバックするためのツール。部門間の争いの種にならないように、登録用と参照用のアプリを分け、生成 AI で思いやりをプラスしてフィードバックするように工夫しました。これにより、査定品質の向上と部門間のコミュニケーションが強化されました。

Kintone 上でアプリを作成し、基幹システムとの連携や生成 AI の活用のために大幅なカスタマイズを行っています。バンドルツールとして Vite を使用し、テストを Vitest で行い、GitHub Actions での CI/CD を構築しました。詳細は[こちら](#)をご覧ください。また、データベースや OpenAI を使用した機能を REST API で提供。Fly.io 上で API と定期バッチ処理を実装しています。

生成 AI 活用プロジェクト

プロジェクト概要

生成 AI を活用した社内向け便利ツールを Slack 上で提供。

期間、規模感、役割

- 2024 年/1 年（継続中）
- 要員 1 名
- プロダクトの立案
- 技術選定、開発

技術・ツール

- フロントエンド: Slack
- バックエンド: Node.js、TypeScript、Bolt
- データベース: PlanetScale
- デプロイプラットフォーム: Fly.io
- テスト: Vitest

- CI/CD: GitHub Actions
- その他: OpenAI API

取り組んだ課題や成果

プロダクトマネージャーとしての役割から開発まで、全工程を一貫して担当しています。「あったらいいな」をモットーに、生成 AI を活用して多様なツールを作成し、業務効率化や査定品質の質向上を実現しています。開発したツールは以下になります。

リリース済み

- 議事録作成ツール: 会議内容を要約するツール。精度の高い議事録を短時間で作成し、会議後の文書作成時間を大幅に削減しました。
- 貴金属地金・宝飾知識クイズ: 社員向けの貴金属地金・宝飾の知識を強化するためのクイズツール。各部署の資料を集めるところからスタート。クイズ形式で社員の知識向上を図り、学習効果を高めました。ラップ調での解説が大ヒット。
- マーケター: マーケティング戦略の策定を支援するツール。営業日報のデータを分析し、効果的なマーケティングプランを提案することで、戦略立案のスピードと精度を向上させました。
- 癒しのねこちゃん: ユーザーのストレス軽減を目的とした癒し系ツール。聞き上手な猫ちゃんとのチャットでユーザーのリラックスを促します。

開発中

- 真贋判定: 製品の写真をもとに真贋を判定し、偽造品の検出を行います。

生成 AI に関する記事は[こちら](#)をご覧ください。

業務改善コンサルティング

プロジェクト概要

問題を抱えた部署に対して、業務改善コンサルティングを実施。

問題の可視化、コミュニケーションツールの導入、他部署との連携強化、DX 化を行い、組織全体の効率向上を図りました。

期間、規模感、役割

- 2024 年/ 2 ヶ月
- 要員 1 名
- 業務改善コンサルティング

取り組んだ課題や成果

- 問題の可視化: 取り扱う商品の性質上部屋が隔離されていたため、問題の発覚が遅れていました。部屋に席を置いて社員へのヒアリングを行い、業務を把握することで問題を特定し、経営層に報告しました。
- コミュニケーションの場を設ける: 朝会等の定期的な MTG、Slack の導入でチーム内の情報共有とコミュニケーションを円滑にしました。
- 他部署との連携強化: 部署間のコミュニケーションを促進し、情報の共有、協力の依頼を行いました。
- DX 化: 計量のシステム連携、棚卸し業務のシステム化に対応しました。

- QC 活動: 小さなチームを作り継続的な品質改善活動を実施しました。

N 社

- 勤務期間: 2021 年 12 月～ 2023 年 12 月
- 雇用形態: 業務委託
- 社員数: 約 250 名

車のリースを行う会社にて、基幹システムの開発を担当しました。

新商品追加プロジェクト

プロジェクト概要

短期で低価格の新車リースを開始。

残存価額を高く設定することで、総リース料を低く抑え、短期利用の新たな客層を取り込む施策です。

既存の商品設計と異なるため、新商品用のマスター作成や見積もり作成機能や新リース料計算、新商品用の契約書印刷機能の作成、車両発注の連携の変更などを行いました。

期間、規模感、役割

- 2023 年/3 ヶ月以内
- 要員 3 名
- 業務アプリに関する部分のチームリーダー
- 他部署へのヒアリング・調整・デモ
- スクラムマスター、開発者

技術

- TypeScript
- Jest
- React
- AWS
 - CloudFormation
 - API Gateway
 - Lambda
 - Systems Manager Parameter Store

使用した外部サービス

- Kintone（業務アプリ）
- AWS（API）
- Slack（処理結果の通知）
- Zapier（メール送信）
- Monday.com（タスク管理）
- Swagger（API 仕様書）

アーキテクチャー

- ドメイン駆動設計
- オニオンアーキテクチャー
- REST API
- アトミックデザイン

取り組んだ課題や成果

企画書を元に業務アプリの要件の策定から携わりました。まずは新商品がどういうものを理解し、ユースケース図・シーケンス図などの UML を作成。次に業務アプリでの表現方法を考え、セールスや CS など実際に業務アプリを使うユーザーにどうすれば使いやすいか、直感的かをヒアリングし、仕様を確定していきました。実際の開発タスクは既存のコードへの機能追加でしたが、保守性・可読性の向上を意識しながら都度リファクタリングを行いながら進めました。実装後はユーザーに動作に関する説明を実施しレクチャーすることで、リリース後も操作に関する問い合わせはなく、スムーズに業務してもらうことができました。セールスからは違和感なく見積もりを作ることができると評価いただきました。

仕入れ先追加プロジェクト

プロジェクト概要

これまで 1 社から仕入れていたところを新しい仕入れ先に対しても発注できるようにしました。

期間、規模感、役割

- 2023 年/半年以内
- 要員 3 名
- 業務システムに関する部分のリーダー
- 他部署へのヒアリング・調整・デモ
- スクラムマスター、開発者

技術

- TypeScript
- Jest
- React
- AWS
 - CloudFormation
 - API Gateway
 - Lambda
 - Systems Manager Parameter Store

使用した外部サービス

- Kintone（業務アプリ）
- AWS（API）

- Slack（処理結果の通知）
- Zapier（メール送信）
- Monday.com（タスク管理）
- Swagger（API 仕様書）

アーキテクチャー

- ドメイン駆動設計
- オニオンアーキテクチャー
- REST API
- アトミックデザイン
- テスト駆動開発

取り組んだ課題や成果

スクラムを取り入れた開発を行いました。要件の確認、業務システムを使用するユーザーへのヒアリングを行った後、開発チームメンバーで実際に集まってインセプションデッキとプロダクトバックログの作成を行いました。付箋を使ってユーザーストーリーを洗い出したり、ポーカーでの見積もりを行ったりしました。違う意見が出た際はそれぞれの話を聞いてみんなで会話することで、プロジェクト開始時点で全員の認識を揃えていきました。

スプリントの中でスプリントプランニング、デイリースクラム、スプリントレビュー、レトロスペクティブのイベントを実施し、妨げがある際はスクラムマスターとして解消していきました。特にレトロスペクティブに力を入れて、チームの幸福度を上げるためにどんなことに興味があるのかや、チームやタスクに対する意見等をヒアリングし調整していくことで、プロジェクトが終わるまで常に満足度の高いチームでいることができました。ベロシティも安定し、見積もりの精度もかなり高いものになりました。レトロスペクティブに関して記事を書いているので、詳しくは[こちら](#)を見ていただければと思います。

バックエンドは、ドメイン駆動設計とオニオンアーキテクチャーを使用して設計し REST API を作成しました。アーキテクチャーの選定理由としては、Kintone をやめるという話があったためプレゼンテーション層やインフラ層に影響されない作りにしたい、正しい要件が誰もわからない状態の機能がかったことからコードから業務知識を得ることができるようになりたい、可読性・保守性を上げたい、というものがあります。まずはシステム関連図・ユースケース図・ドメインモデル図・オブジェクト図を作成し、開発しながらフィードバックサイクルを回し、より良いモデリングを行なっていました。

フロントエンドは Kintone をベースに、React と TypeScript を使って UI をカスタマイズしていきました。その際はアトミックデザインを参考にし、原子・分子・生体の要素に分け、パーツを再利用可能な形で開発しました。

また、レトロスペクティブの中でメンバーからテスト駆動開発の提案があり、開発に取り入れました。スケジュールもある中で全てで実践することは難しかったですが、可能な限り行うようにし、カバレッジを計測しながら最低でも 70% を超えるようにしました。そのおかげでバグの早期発見に繋がったとともに、チーム内での学習意欲が向上し、満足度の向上に寄与しました。

以上の取り組みにより、バグが少なく、保守・拡張しやすいシステムを作ることができました。また、信頼度・満足度の高いチームにすることができ、高いパフォーマンスで開発することができました。

[スクラムの補足]

- 選定理由
これまで自学しながら自己流でアジャイル開発をやってきましたが、一度フレームワークを使ってやってみようと思い、スクラムを選択しました。

経験者がいないこともあり、あまり厳密ではなく自由度の高いフレームワークの方が推進しやすいと考え、他のフレームワーク（例えばエクストリームプログラミング）ではなくスクラムにしました。

- 所感
 - 良かったこと
役割・イベント・成果物が明確に定義されているので始めやすく、記事や書籍が多数出ているので学習がしやすかったです。書籍では『SCRAM BOOT CAMP』と『スクラム』から基礎的な知識を得ました。また、チームとしての一体感、見積もりの精度がかなり向上したこともスクラムを取り組んだ成果です。
 - 悪かったこと
初めて組むメンバーだったので、プロジェクトの初めの段階でいつ頃終わるのか不明確だったことが挙げられます。
また、学習意欲の高い人・スクラムをやりたい人でチームが構成されていたので良かったですが、もし学習意欲のない人や自立できていない人がメンバーにいる場合はうまく回らないように感じました。

[スクラムマスターの補足]

- 所感
 - 良かったこと
デイリースクラムやレトロスペクティブなどのイベントを通して、チームとしてまとまっていく過程にとても達成感がありました。
 - 悪かったこと
開発者としての役割も担っていたので、タスクの切り替えに苦労しました。スクラムマスターとしての時間、開発者としての時間を区切ってタスクの管理を行ないました。

[ドメイン駆動設計とオニオンアーキテクチャーの補足]

- 選定理由
取り組んだ課題や成果に記載している通りですが、プレゼンテーション層、インフラ層に該当する Kintone を辞めるとの話があったので、それらに依存しない息の長いシステムにしたことが一番の理由です。
クリーンアーキテクチャーという選択もありましたが、言葉の定義が直感的で分かりやすいオニオンアーキテクチャーを選択しました。
- 所感
 - 良かったこと
これまで以上にユーザーへのヒアリングを行なったことで、詳しい業務知識を得ることができました。
 - 悪かったこと
メンバー全員で学習する時間を作りました。また、コードに落とし込む際に意見しあって、じっくりく
るものができるまで何回もフィードバックサイクルを回したので学習コスト・初期開発コストは高いと感じました。

パッケージ管理導入プロジェクト

プロジェクト概要

Kintone をベースに業務システムを作っており、アプリごとにプロジェクトを分けている環境で、複数のアプリに必要な共通のビジネスロジックをアプリ毎に書くという DRY 原則に反した作りになっていました。そのため、ビジネスロジックの変更による影響範囲が大きくなってしまっていました。そこで、共通化できる処理をライブラリとして提供できるよう GitHub Packages を導入しました。

GitHub Packages を選んだ理由は以下です。

- プライベート NPM として公開したい
- 導入コストが低い

小さく始めて、軌道に乗ったらスケールアップさせる方針で進めました。

初回の機能は以下です。

- アプリの型定義
- データの CRUD
- 金額計算処理

期間、規模感、役割

- 2022 年/2 週間以内
- 要員 1 名
- 問題提起から技術選定、コーディング、テスト、その後の保守運用の全てを担当

技術

- GitHub Packages
- GitHub Actions
- TypeScript
- Jest

取り組んだ課題や成果

リリース作成時に GitHub Actions で自動デプロイするように対応しました。

また、広く使用してもらう関数のため、必ずインターフェース仕様書とテストコードの作成を行なっています。

ライブラリから外部の Web API に通信している機能については Mock Service Worker でネットワークレベルでのモックを作成しテストを行っています。

業務の中で抱えている問題を自ら提起し、解決に至りました。

リポジトリの運用ルールも定め、私が責任を持って管理しています。

GitHub Packages を使用した社内向けライブラリの作り方について、詳しくは[こちらの](#)記事に記載しています。

会計システム改修プロジェクト

プロジェクト概要

会計システムに問題があり、決算の数字が正しく出力できていませんでした。そこで経理部にヒアリングしながら正しく数字を出せるようにシステムの改修を行いました。

期間、規模感、役割

- 2022 年/3 ヶ月以内
- 要員 2 名
- ユーザーへのヒアリングから設計、コーディング、テスト、その後の保守運用の全てを担当

技術

- TypeScript
- JavaScript
- Jest
- React
- Vue.js

使用した外部サービス

- Kintone（業務アプリ）
- Slack（処理結果の通知）
- Monday.com（タスク管理）

取り組んだ課題や成果

まずは原因となるお金のズレを調査するところから始めました。経理が把握しているおかしいデータをヒアリングし、料金計算のロジックを見直すことでバグを見つけ出すという地道な作業を行いました。例えば、特定の条件下における消費税計算時の端数処理がおかしいなどの問題がありました。

次に会計業務に必要な機能の追加を行いました。過剰入金・部分入金の消込、消込の取り消し、入金データ登録時の自動消込、口座振替結果の自動登録、利用者への口座割り当て機能に対応しました。

アジャイルで開発を進めました。1日1回プルリクエストをだせる粒度でタスクを細かく分割し、毎週リリースを行いました。それにより進捗が明確化し経理部担当者から進捗確認の連絡がくることはなく、コミュニケーションをスムーズに行うことができました。また、不具合を出すことなく進めることができました。

以上の取り組みにより、決算の数字を正しく出力できるようになりました。

長年の問題だったこと、経理部の業務効率が上がったことから、その月の MVP、年度末に行われる総会での MVP 候補に選ばれました。

業務システムのデータフロー見直しプロジェクト

プロジェクト概要

サービスに申し込まれてから契約を管理するまでの業務システムに問題があり、手動でリカバリしながら運用を行っていました。そこで申し込みから契約情報の管理までを一貫して業務システムで行えるようにフローの見直しとシステムの改修を行いました。

期間、規模感、役割

- 2022 年/半年以内
- 要員 4 名
- 要件定義、技術選定、設計、コーディング、レビュー、テスト、その後の保守運用を担当

技術

- TypeScript

- JavaScript
- Jest
- React
- AWS
 - CloudFormation
 - API Gateway
 - Lambda
 - Systems Manager Parameter Store

使用した外部サービス

- Kintone（業務アプリ）
- AWS（API）
- Slack（処理結果の通知）
- Zapier（メール送信）
- Monday.com（タスク管理）

取り組んだ課題や成果

Kintone をベースに業務システムが構築されていましたが、各アプリ間の連携や処理のタイミングに問題があり契約情報を管理するまでの処理で人が目で見てデータを更新するなど手動での運用が必要なフローが多々ありました。そこでアプリ一つに対して一つの責務になるようにアプリを分割したり、Webhook 機能を使い Lambda で他アプリに自動でレコードを作成したりするなどの対応を行いました。そうすることで人の手を介さずに正確に契約情報の作成までをシステム化することができるようになりました。

また、システムで問題が起きたときは Slack に通知し、すぐにエラーを検知できるようにしています。

プロジェクトの進め方としては、私の提案でアジャイルを採用しました。

アジャイル開発未経験者ばかりだったので、まずはチームメンバーでアジャイルの学習を行いました。まずは『アジャイルサムライ』を全員で読み、全員の意識を合わせるところから始めました。

インセプションデッキ、エレベーターピッチ、やらないことリスト、トレードオフ・スライダーなどの資料の作成を行い、プロジェクトの全体像を描きメンバー全員が同じバスに乗れるようにしました。

また、タスクを細かく分割し、隔週でリリースを行うことで、一度のリリースによる影響範囲が少なく安心して行うことができました。

申し込みから契約情報の管理まで一貫してシステムで行えるようになり、データの整合性も取れるようになったことで生産性に大きく貢献することができました。

[アプリの責務に関する補足]

一部例を記載します。審査用のアプリで発注情報も含めたリース会社とのやりとり全てを行なっていました。なので審査用のアプリから発注に関する役割を剥がして、新規で発注アプリを作成し、そちらに機能を移しました。

[アジャイルに関する補足]

問題が大きすぎてゴールが明確化していない状況でプロジェクトが進み出しました。参画して日が経っていないメンバーばかりだったこと、業務アプリのオペレーションが複雑で奇想天外だったこともあり、具体的に何が問題でどう解決して、それはどれくらいで終わるのか全く把握できない状況です。そこで「不確実で混乱した環境に対処し、最終的に成功すること」を目的とするアジャイル開発を提案しました。チーム内からはやってみよう！とポジティブな意見をいただき、本を参考に自分たちで学びながら、やりやすい方法で進めました。細かな手法はあるかとは思いますが、私たちが重視した点は以下の 2 点です。

- タスクを細かく分解すること（1日1プルリク）
- 早い段階でフィードバックを得ること

2週間単位でイテレーションを回し、月曜日リリース（デプロイ）、その前の週後半でショーケースというスケジュールで進めました。

DynamoDB データ洗い替え

プロジェクト概要

メンテナンスプランの利用可能料金の見直しのため、DynamoDB のデータの更新を行いました。

期間、規模感、役割

- 2022 年/1 ヶ月以内
- 要員 1 名
- 要件定義、設計、コーディング、レビュー、テスト、リリースを担当

技術

- Amazon DynamoDB
- TypeScript
- Jest

取り組んだ課題や成果

DynamoDB の特性を理解しながら、該当データを取得、更新するバッチを作成しました。

C 社

- 勤務期間: 2016 年 7 月～2021 年 8 月
- 雇用形態: 正社員
- 社員数: 約 10 名

Sler にてお客さんと関わりながら食品工場メーカーの基幹システムのリプレイス、医療系のネイティブアプリの開発を行いました。

健康管理アプリ開発プロジェクト

プロジェクト概要

医療や健康に関するデータを記録し、Android、iOS 向けの医師やトレーナーと共有できる PHR（パーソナルヘルスレコード）アプリを開発しました。

以下のような機能がある、10 画面程度のアプリです。

- ログイン
- データの CRUD

- データを医師に共有する
- データのグラフ表示
- 運営からの通知
- サブスクリプションの契約

期間、規模感、役割

- 2021 年/1 年以内
- 要員 2 名（フロントエンド 1 人、バックエンド 1 人）
- フロントエンドの技術選定、設計、コーディング、レビュー、テスト、その後の保守運用を 1 人で担当。
- Android、iOS アプリの申請・リリースも担当。

技術

- Dart
- Flutter
- Postgresql
- Cloud Firestore
- Firebase
 - Authentication
 - Crashlytics
 - Cloud Messaging (FMC)

取り組んだ課題や成果

社内で初めてのネイティブアプリ開発ということもあり、技術選定から担当しました。

1 人で開発するとあって工数をかけることができないため、クロスプラットフォームである Flutter を選択しました。React Native も検討しましたが、以下を理由に Flutter にしました。

- 開発工数を抑えられるクロスプラットフォームの言語
- 言語に関する記事が多く、今後伸びていきそう

状態管理は、Stateful Widget Pattern で対応しています。複雑な状態管理が不要なシンプルなアプリであること、学習コストの少ないことが理由です。

ログイン機能等は Firebase を使用しています。

アプリ内課金や Android、iOS アプリの申請・リリースも対応しました。

初めて、かつ周囲に知見者がいなかったので調べながら、iOS アプリの申請では担当者とやりとりしながらリリースしました。

特に課金に関しては、当初 Stripe による決済システムを実装していましたが、In-App-Purchase (アプリ内課金) でないとリジェクトされてしまい苦労しました。

紆余曲折はありましたが、一から新しいサービスを作ることができました。

食品メーカー基幹システムのリプレイス

プロジェクト概要

食品メーカーの基幹（受注・製造・出荷・経理）システムをリプレイスしました。

また、流通 BMS に対応するなど、ユーザーからのヒアリングを元に必要となる仕組みを導入しました。

期間、規模感、役割

- 2016 年/2 年以上
- 要員 4 名
- 主に受注部分の設計、コーディング、レビュー、テスト、その後の保守運用を担当
- ユーザーマニュアルなどのドキュメントの作成、リリース後のユーザーサポートも行う

技術

- Java (Spring)
- JavaScript
- PostgreSQL
- Oracle
- Apache
- intra-mart

取り組んだ課題や成果

20 年ほど前に Delphi で作られた食品メーカーの基幹システムを Web システムとしてリプレイスしました。

D 社

- 勤務期間: 2013 年 10 月～ 2016 年 6 月
- 雇用形態: 正社員
- 社員数: 約 1200 名

EC サイトのプラットフォーム、特に購入・決済に関する処理を中心に開発を行いました。

サーバー分離対応

プロジェクト概要

WEB サーバーにあった決済確定処理を別サーバーに分離対応を行いました。

10 種類の代行会社を経由した決済手段に対応。

期間、規模感、役割

- 2016 年/半年以内
- 要員 1 名
- 開発、単体テスト、結合テスト、運用

技術

- PHP
- HTML
- Javascript
- MySQL

- Linux
- Apache

業務内容

- インフラ部への作業指示依頼
 - 代行会社へのドメイン変更依頼
 - 検証環境の作成（バーチャルホストを設定し同サーバーにて検証を実施）
 - STG 環境にて代行会社検証環境と連携し検証を実施
-

決済手段ビットコイン追加対応

プロジェクト概要

決済手段にビットコインを追加しました。

期間、規模感、役割

- 2015 年/半年以内
- 要員 10 名
- 開発、単体テスト、結合テスト、総合テスト、運用

技術

- PHP
- HTML
- Javascript
- MySQL
- Linux
- Apache

業務内容

- 申込み、決済確定処理の開発、テストを一人で担当
 - 決済代行会社との調整
 - 障害発生時の運用フローを作成
-

経理システム 予約販売対応

プロジェクト概要

予約販売開始により売上データの持ち方、経理システムへの計上タイミングを変更しました。

期間、規模感、役割

- 2015 年/1 年以内
- 要員 2 名

- 設計、開発、単体テスト、結合テスト、運用

技術

- PHP
- HTML
- Javascript
- MySQL
- Linux
- Apache

業務内容

- バックエンドの設計、開発、テスト
- 経理部との調整
- 他事業部エンジニアとの調整

ポイント統合対応

プロジェクト概要

複数存在する金種を 1 つに統合。

プラットフォーム事業部の機能を API 化。

FuelPHP を導入し、リファクタリングを実施。

期間、規模感、役割

- 2014 年/1 年以内
- 要員 50 名
- 開発、単体テスト、結合テスト、運用

技術

- PHP
- HTML
- Javascript
- MySQL
- Linux
- Apache

業務内容

- 経理システム、売上日報の設計、開発、テストを一人で担当
- 売上日報をリファクタリング
- カスタマーサポートシステムをリファクタリング

EC サイト、基幹システム 短期改修案件

プロジェクト概要

プラットフォーム事業部にて改修対応を実施しました。対象は自社 WEB サイト、経理システム、カスタマーサポートシステム、売上報告システムなど。

期間、規模感、役割

- 2013 年/断続的に
- 要員 50 名
- 開発、単体テスト、結合テスト、運用

技術

- PHP
- HTML
- Javascript
- MySQL
- Linux
- Apache

業務内容

- 不具合改修
- 機能追加
- データ抽出
- 経理システムの開発環境作成

S 社

- 勤務期間: 2011 年 4 月～ 2013 年 10 月
- 雇用形態: 正社員
- 社員数: 約 160 名

EC サイトの開発を行いました。

EC サイト Google Search Appliance 導入

プロジェクト概要

Google 社が提供する検索システム Google Search Appliance の導入検討にあたり、フロントエンドシステムの開発を行いました。

Solr との AB テストを実施。

期間、規模感、役割

- 2013 年/3 ヶ月以内
- 要員 6 名

- 基本設計、詳細設計、開発、単体テスト、結合テスト、総合テスト、リリース、運用、検証

技術

- Google Search Appliance
- Oracle
- MySQL
- Linux
- Apache
- Jboss

業務内容

- 開発環境の整備
- フロントエンドシステムの設計、開発、テスト
- 協力会社 3 名のマネジメント
- Google Search Appliance の運用業務
- AB テストの結果検証、報告

EC サイト Solr 検索改善

プロジェクト概要

検索経由売上向上のため、システム施策の提案。人気ワードの設置や Solr の重みづけ、同義語辞書、ユーザー辞書の改善を実施しました。

期間、規模感、役割

- 2013 年/3 ヶ月以内
- 要員 4 名
- 企画、基本設計、詳細設計、開発、単体テスト、結合テスト、総合テスト、リリース、運用、検証

技術

- Solr
- Java
- JSP
- HTML
- CSS
- MySQL
- Linux
- Apache
- Jboss

業務内容

- 施策の企画、提案
- フロントエンドシステムの設計、開発、テスト

- Solr の運用業務

カスタマーセンターでのお問い合わせ業務

プロジェクト概要

クリスマスの繁忙期で人手不足であったこと、またカスタマー業務の理解も兼ねて、開発部全体で開発業務の合間にカスタマーセンターでのお問い合わせ業務を行いました。

期間、規模感、役割

- 2012 年/1 ヶ月以内

業務内容

- お問い合わせメールの対応
- 返品処理、キャンセル処理など

EC サイト ファンクラブ会員限定商品販売

プロジェクト概要

大手芸能事務所のオフィシャルサイトの顧客を取り込むため、会員限定で利用できるサービスの立ち上げを行いました。

期間、規模感、役割

- 2012 年/1 ヶ月以内
- 要員 1 名
- 要件定義、基本設計、詳細設計、開発、単体テスト、結合テスト、総合テスト、リリース

技術

- Java
- JSP
- HTML
- CSS
- MySQL
- Linux
- Apache
- Jboss

業務内容

- 要件定義書作
- バックエンドシステムの設計、開発、テスト
- フロントエンドシステムの設計、開発、テスト

- オーダーシステムの設計、開発、テスト
 - 導入手順書作成
-

EC サイト アフィリエイト

プロジェクト概要

アフィリエイト事業者との新規契約に伴い、商品データ送信システム、フロントシステム、成果報告システムの開発を行いました。

期間、規模感、役割

- 2012 年/1 ヶ月以内
- 要員 2 名
- 要件定義、基本設計、詳細設計、開発、単体テスト、結合テスト、総合テスト、リリース

技術

- Java
- JSP
- HTML
- CSS
- MySQL
- Oracle
- PL/SQL
- Linux
- Apache

業務内容

- アフィリエイト事業者との打合せ
 - 要件定義書作成
 - フロントシステムの設計、開発、テスト
-

EC サイト ダウンロードゲーム販売

プロジェクト概要

ダウンロードゲームの販売に伴い、在庫投入システムからオーダーシステムの開発を行いました。

期間、規模感、役割

- 2012 年/3 ヶ月以内
- 要員 4 名
- 基本設計、詳細設計、開発、単体テスト、結合テスト、総合テスト、リリース

技術

- Java
- JSP
- HTML
- CSS
- MySQL
- Oracle
- PL/SQL
- Linux
- Apache

業務内容

- オーダーシステムの設計、開発、テスト
- メールシステムの改修

EC サイト グループネット一本化プロジェクト

プロジェクト概要

グループ会社サイトの統合に伴うシステム開発を行いました。

期間、規模感、役割

- 2011 年/1 年以内
- 要員 35 名
- 基本設計、詳細設計、開発、単体テスト、結合テスト、総合テスト、リリース

技術

- Java
- JSP
- HTML
- CSS
- Oracle
- MySQL
- PL/SQL
- Linux
- Apache
- Solr

業務内容

- フロントエンドの設計、開発、テスト
- 協力会社 3 名のマネジメント
- プロジェクト用開発環境の構築